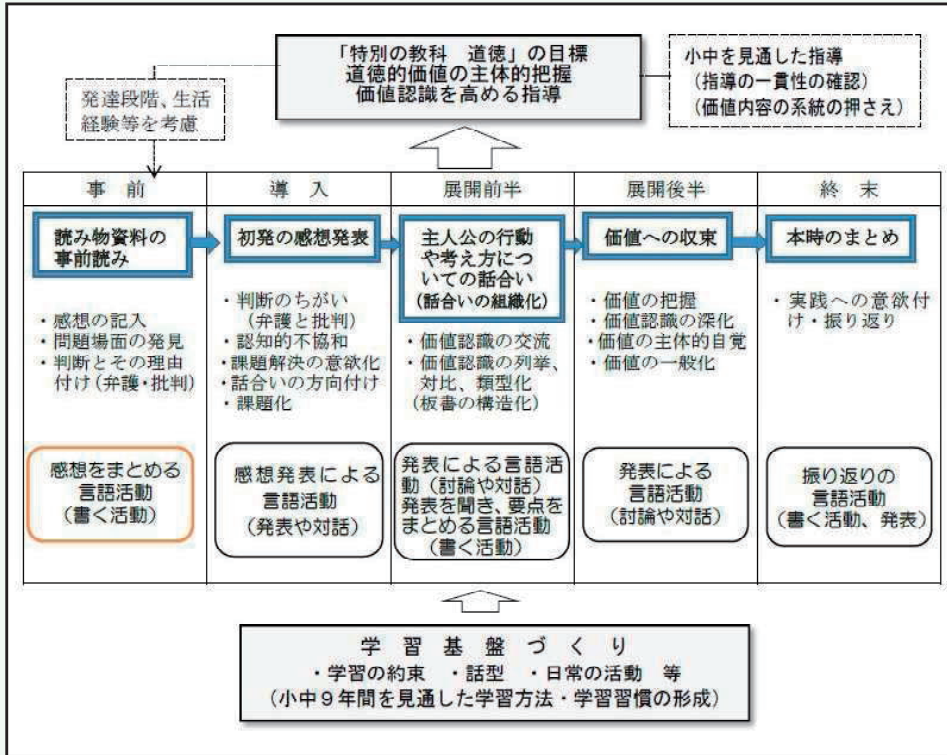


小中連携による道徳の授業研究の取組

小学校と中学校の道徳の研究授業を同じ日に設定し、互いに授業を参観し合い、合同の研究会で質疑や意見交換を行いながら、授業力を高め合っています。授業を参観する際には、道徳授業参観用紙を活用し、自分の授業と比べながら記入をして、研究会での協議に活かしています。

小中連携による言語活動を位置付けた道徳の授業構想



小中連携による道徳授業の取組



小中合同道徳授業研究会の様子



小中で確認した授業の約束と話型

(1) 9年間を見通した学習習慣の形成

① 授業の約束
学習習慣について小中から挙げられた課題の中から、次の3点を重点として指導を継続することとした。

	小学校	中学校
授業の挨拶	目を見て 元気に	大きな声であいさつする
返事	「はい」	指名されたら「はい」と返事をする
姿勢	ピン ベタ グー	背筋を伸ばして座る

② 話型
発達段階に合わせて基本的な話型の表を作成し、授業の発表場面で活用している。

中学校

発表の仕方

わたしも、〇〇さんの考えと同じです。
〇〇さんの考えの良い点は、～なことだと思います。

〇〇さんの意見に賛成します。
その意見をもう少し詳しく説明すると、～ということになると思います。

わたしは、～だと思います。
それは、～だからです。

〇〇さんに質問します。
～は、～ですか。

わたしは、〇〇さんの考えとちがいます。
それは、～だからです。

研究に関わる教師用アンケート例

研究に関わる教師用アンケート (小学校の先生方用)

※ 研究紀要に記載するための資料としますので、全員ご協力をお願いします。

研究主題 言語活動を活かした道徳授業の研究
～話し合いの組織化の工夫を中心として～

- 研究の成果と思われることを、3つ程度書いてください。
学習シートの工夫や話し合いの形態が発達段階によって効果的であることが分かった。
指名過程や授業の流しかかり、反省も心して自分の考えを積極的に話すようになった。
登場人物の気持ちや行動理由など書かせることで、自ら考えを整理し、じっくり考えることが出来るようになった。
- 研究の課題と思われることを、3つ程度書いてください。
教材文の感想を述べた後の展開、児童の考えをどの方向にいかして深めたいかが、
指名過程の時間配分。
いろいろな終末の方法。
- 研究を通して、言語活動(討論や話し合い活動、書く活動)が生徒の道徳性を高めるのに効果があると感じたことについて書いてください。
学習シートに自分の立場を明示することで理由も含めて書くことで、自分の考えを自信を持って伝えることができた。反論の意見を聞いて比較したり価値理由を高めていくことで、選択性も高まっていくと思つた。
- 話し合いの組織化についての研究を進めてみて、明らかになったこと、課題と感じていることなどを書いてください。
話し合いの進め方によって流れが滞ったりする。発問の吟味も含めて、児童の考えを深め、深まり、深まり、深まりを繰り返していき、話し合いの組織化の工夫を考へることで、資料が限定されてくる気がある。
- 小学校から見て、中学校の道徳授業の取り組みについて感じられたことを感嘆なく、お書きください。
思春期なので小学校のように積極的な発言は若しいと思う。しかし先生が一人一人の考えを把握し、発言を頼み立てて授業を進めているところが素晴らしいと思つた。
- 中学校の道徳の取り組みから学んだり、実際に授業に生かしたことなどがあれば、書いてください。
資料を事前に読み、感想を書くことで読んでいる。判断と理由を各自しっかりと持ち、授業にのぞんでいる。学習シートが確立しており、生徒は、他者の考えを聞き、考えを深め、振り返り、自分の成長を感じられる内容になっている。
- 研究を通して、感じたことがありましたら自由に書いてください。
小学校から中学校までの子どもの実態や発達段階が見えてきた。小中合同授業もあり、勉強に繋がった。